

若桜谷公共交通活性化協議会

平成20年7月7日設置
平成20年10月23日連携計画策定



概要

若桜町・八頭町が鉄道施設を保有して鉄道事業者となり、若桜鉄道が運行する、いわゆる「公有民営」方式による再構築事業の一環として地域が利用促進策に取り組み、地域の足として安定した運行の維持を図る。

登録有形文化財(駅施設)の復元等整備、登録有形文化財ハイキングツアー、広報媒体を介したキャンペーン等を実施。

○登録有形文化財(駅施設)の復元等整備(駅施設修繕工事等)

若桜鉄道施設の国の登録有形文化財指定に伴い、昭和初期の建造による老朽化が顕著な駅施設をレトロな景観に維持するため、駅施設の修繕や木造ベンチの製作を行い、歴史的景観の復元を行う。

(整備箇所) 因幡船岡駅、隼駅、安部駅

建築的・文化的価値の再認識によるマイルール意識の高揚と観光資源としての需要喚起による鉄道の利用促進と地域の活性化等



○登録有形文化財ハイキングツアー

若桜鉄道施設(駅舎・橋梁・若桜駅構内の転車台・給水塔といった登録有形文化財施設23件)の解説と沿線地域の町並み散策をするハイキングツアーの実施。



ハイキングツアーの様子

若桜鉄道と沿線の風景・文化の発信による鉄道の利用促進

○広報媒体を介したキャンペーン等の実施

沿線住民への乗車運動の推進・啓発、観光客誘致のためのパンフレットの作成等広報事業を実施。

若桜鉄道の日常利用・観光利用の促進等



○路線バス停留所待合所の新設

若桜町営バス路線にバス停留所待合所を新設。

バス利用者の利便性向上による利用促進

